人口減少ワークショップまとめ　【経済部会】

部会	自然増・社会増の区分	くくり	記載のあった番号	自然増									社会増						その他	記載内容
				若い世代の経済的安定	妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援	子ども・子育て支援の充実	仕事と生活の調和の実現（働き方改革）	中山間地域等における経済・生活圏の形成（多世代交流・多機能）の形成	地方都市における経済・生活圏の形成	安心な暮らしの確保	人口減少等を踏まえた既存ストック（空き家・施設等）の強化	住民が地域防災の担い手となる環境の確保	地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備	地域産業の競争力強化	地方への人材環流、地方での人材育成・雇用対策	地方移住の推進	地方教育機関（高校・大学等）の活性化	企業の地方拠点強化、企業等における地方採用・就労の拡大		
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	
経済	自然増		1	①																子育て納税で経済的支援。
経済	自然増		1	①																農業で若い人の雇用の場をつくる。
経済	自然増		1,3,10	①		③							⑩							勤労者世帯（子育て世帯）への支援拡充。（町内学校の制服、指定ジャージの助成、教科書の支給、15歳未満の医療費助
経済	自然増		2		②															安心して子育てができる環境。（産婦人科は、あった方がい
経済	両方		8,14								⑧						⑭			（小学校ぐらいから）特定分野に特化した教育（IT、観光など。美幌に来たら学べる）→研究室、塾、寮など。
経済	社会増		5,12					⑤							⑫					美幌峠に次ぐ、観光施設の設置（アスレチックコース、プラネタリウム、ドッグランフィールド）。町民も観光客も寄れる「まちの駅」があると良いのでは。
経済	社会増		6,12						⑥						⑫					子育て世代版の就労センター開設。（託児所を隣接し、農商工関連企業の求人に対応。パート対応含む。託児所は行政、企業および該当者の負担をもって運営する）
経済	社会増		12												⑫					地産地消を基本とした（企業）町づくり。農業、林業など。
経済	社会増		12,13												⑫	⑬				地方が集まって、都市で田舎暮らしセミナーを開催＆マーケティングする。（地方ブースを都市に置く）
経済	社会増		11,12											⑪	⑫					（都会の人を移住のターゲットと考えると）IT環境の整備。（企業移転など）
経済	社会増		11											⑪						IT化や国際化に向けた多言語情報の発信。その他地元の企業への発信支援。
経済	社会増		－																⑯	図書館を軸にした町（商店街）づくり。定期的な集客があり、不動産価値を上げる。
経済	社会増		13													⑬				移住促進。（自然の中のいやしをつくる。生活空間。）
経済	社会増		13													⑬				（比較的）安全とされる環境地域であることをPRして移住をしてもらう。
経済	社会増		－																	まず、社会増があって、自然増につながる。